

IV TEC-FORCE-緊急災害対策派遣隊-

1. TEC-FORCE-緊急災害対策派遣隊-の概要

(1) TEC-FORCE 創設の背景

TEC-FORCE創設以前は、地方整備局等による大規模自然災害時の自治体支援は、災害が発生してから、その都度支援体制を整えていました。

平成20年4月に更に迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、TEC-FORCEを創設。職員をあらかじめTEC-FORCE隊員として任命し、日頃から人員や資機材の派遣体制を整えることで、より早く被災自治体への支援が可能になりました。任命された職員は平常業務に加え、災害対応に備えた研修や訓練に日頃から参加し、技術の向上に努めています。

(2) 被災した自治体への支援

TEC-FORCEの隊員である職員は、日常の河川や砂防、道路などの調査・計画・設計業務や現場技術を通して専門技術力を有しています。TEC-FORCEは、その技術力を活かし、台風や豪雨、そして地震や津波、火山の噴火などの大規模自然災害が発生して自治体職員だけでは対応が難しい場合に、いち早く被災地へ出向き、被災した自治体を応援・支援します。具体的には、二次災害の防止や円滑かつ迅速な応急復旧のための被災状況調査、災害対応についての技術的助言、災害対策用機械による応急対策など、被災した自治体の早期復旧に向け、TEC-FORCEが全力を挙げて応援します。

昨年度は、職員2名を令和6年9月20日能登半島豪雨に派遣しております。

(3) 福知山河川国道事務所で保有する主な災害対策機械

排水ポンプ車



照明車



対策本部車



土のう造成機

